

より良い社会の形成に参画しようとする児童の育成

—事象を比較・関連付け、社会の課題を考える「DOシート」の活用を通して—

特別研修員 社会科 田村啓祐（小学校教諭）

教師の願い

学んだことや調べたことを活用して、自分たちが取り組めることについて考えさせたいけれど……

児童の実態

- ▼複数の資料を比較・関連付ける力が不十分
- ▼社会生活や現代社会の課題を見いだす力が不十分

『DOシート』の活用

『DOシート』とは

D…資料（データ）
O…意見（オピニオン）

をまとめるワークシート

事実を比較・関連付ける『DOシート（D）』

人にやさしい

自動ブレーキ 事故が起こるから
手だけで運転できる車 → 足が不自由な人がいる
ナイトビュー → 暗い時に人が見にくい
車イスのまま乗れる → 大変だから
エアバック → (力が)をしないようにするため
しょうとつ実験 → われにくくするため

資料から読み取ったデータをもとに学級全体で話し合い、比較・関連付けをする。



自動ブレーキ搭載の車がある

なぜ

事故が起こるから



手だけで運転できる車がある

なぜ

足が不自由な人が大変だから

課題と解決策を考える『DOシート（O）』



現在の自動車社会が抱える問題点

スマホをいじりながら運転する人がいる。

こんな機能があれば解決？！

車のエンジンをかけるとスマホの電源がつかなくなる機能。
電はちがふにやめる。回まがで運転中なので電話に出れません。と相手に伝える。

急な電話やメールがくるから

原因は何だろう？

自分の考え

(理由) 運転しながらスマホをいじる人がいるから
車のエンジンをかけたら
(理由) スマホの電源がつかなくなる機能があるとよいと思う。
なぜなら、(理由) 急なメールや電話がきてしまて、スマホを見てしまう人がいるからだ

問題を選択し、未来の自動車、未来の街づくりについて考える。



エンジンをかけるとスマホの電源がつかなくなる機能があると良い



スピード看板や、注意を呼びかける看板が多くあると良い

単元の振り返りで見られた児童の意識

携帯電話を使用していると事故が起きてしまうかもしれないから、家の人が使っていたら使わないように呼びかけよう！



交通事故が起きないように、注意を呼びかける看板を見たことがあるよ。私たちの町にも増えるように看板を作りたいな！



社会の形成に参画しようとする児童

成果

- 『DOシート』を活用したことは、資料から読み取った事実を根拠として社会的事象の特色をまとめたり、原因を明らかにしながら改善策を考えたりするために有効であった。
- 課題と解決策を考えさせたことは、社会的事象を身近に捉えるために有効であった。

課題

- 社会の形成に参画しようとする力を培うために、児童の意識を自動車の機能を考えるだけでなく、課題の解決のためにどのような取り組みができるかに向けていくことが必要である。